

モニタリング分析の結果（9/23）

1 感染状況

<総括コメント（4段階）>



感染が拡大していると思われる



感染の再拡大に警戒が必要であると思われる / 感染が拡大しつつあると思われる



感染の再拡大に注意が必要であると思われる / 感染拡大の兆候があると思われる



感染者数の増加が一定程度にとどまっていると思われる

2 医療提供体制

<総括コメント（4段階）>



体制が逼迫していると思われる



体制強化が必要であると思われる



体制強化の状態を維持する必要があると思われる / 体制強化の準備が必要であると思われる



通常の体制で対応可能であると思われる

「東京 *i* CDC」

感染症対策の新たな拠点として10月に立ち上げ

<名称>

東京 *i* CDC

Tokyo Center for Infectious Disease Control and Prevention

東京感染症対策センター

※ 「*i*」は、感染症に特化した組織としていくという意味を込めて、「Infectious」の頭文字を表現

「東京 i CDC」立ち上げ時の取組①

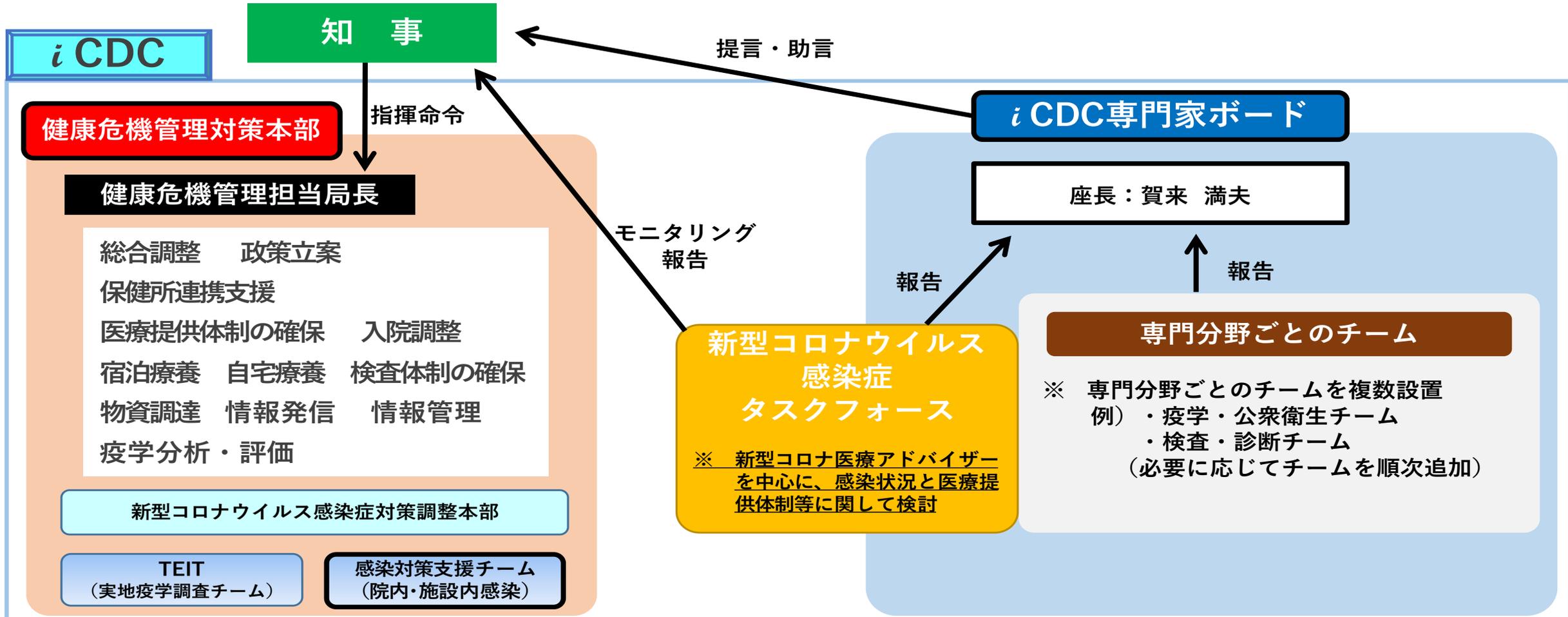
(1) 「専門家ボード」を設置

座長：賀来 満夫 氏

東北医科薬科大学 医学部 感染症学教室 特任教授
東北大学名誉教授

- ⇒ 都の感染症対策全般について、患者の発生動向等のエビデンスや最新の科学的知見に基づき、政策に繋がる提言を実施
- ⇒ 次のインフルエンザ流行期に向け、新型コロナウイルス感染症との同時流行に備えるため、専門分野（疫学・公衆衛生、検査・診断等）ごとにチームを設置、具体的な検討を開始

「東京 i CDC」立ち上げ時のイメージ



「東京 i CDC」立ち上げ時の取組②

(2) 「健康危機管理対策本部」を設置

⇒ 担当局長のもと、対策本部を設置し、緊急時オペレーションの総合調整機能を担うセンター（EOC）として体制を強化

(3) 「感染対策支援チーム」を設置

⇒ 病院や高齢者施設等での感染拡大を防止するため、医師・看護師等でチームを構成し、機動的に対応

1 都 4 県 テレビ 会議

「感染拡大防止と観光振興の両立について」

埼玉・千葉・神奈川・山梨の4県と意見交換

日時 令和2年9月25日(金) 16:30～17:00

場所 都庁第一本庁舎7階大会議室 (web会議)



埼玉県



千葉県



東京都



神奈川県



山梨県